保証書

NS-NZ

マイコン炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	NS-NZ05MA	修理メモ
●お客様 お名前	☎	
ご住所 〒		
●お買い上げ日 年　月　日	●販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎	

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検 **長年ご使用のマイコン炊飯ジャーの点検を！**

こんな症状はありませんか
●ご使用中、電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる
●焦げくさいにおいがする
●製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
●その他の異常や故障がある

ご使用中止
こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

NS-NZMA型 ⓒⒷⒶ

ZOJIRUSHI

家庭用

マイコン炊飯ジャー ちょっと炊け

型名 NS-NZ05MA型 0.54Lサイズ

取扱説明書

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に

●ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

記号について

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

注 意

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁 止

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指 示

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
●お買い上げの商品と取扱説明書に記載しているイラストが異なる場合があります。

警 告

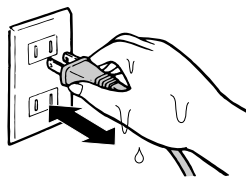
改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電やけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない 本体内部にも水を入れない

水ぬれ禁止

ショート・感電の恐れがあります。

蒸気口に手を触れない

接触禁止

やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

警 告

電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

禁 止

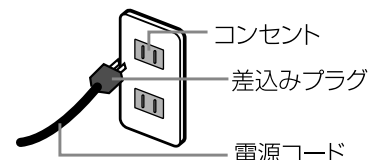
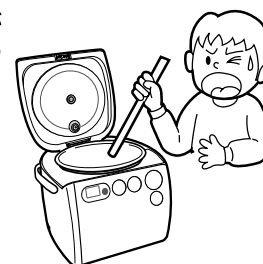
感電・ショート・発火の原因になります。

子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない

禁 止

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

電源コードを傷つけない

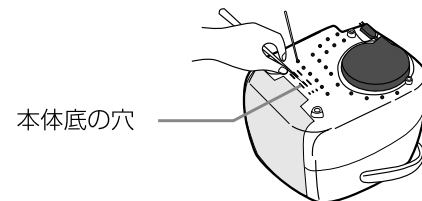
禁 止

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

底の穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

禁 止

感電や異常動作してけがをすることがあります。

交流100V以外では使用しない

禁 止

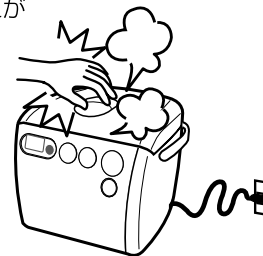
火災・感電の原因になります。

炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり移動させない

禁 止

やけどをする恐れがあります。

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

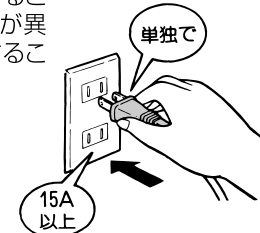
必ず実施

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う

必ず実施

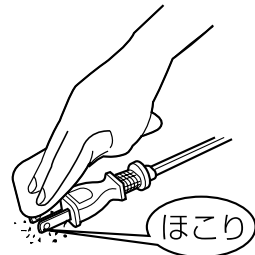
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

安全上のご注意 つづき

⚠ 警告

必ず実施

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく

火災の原因になります。

⚠ 注意

接触禁止

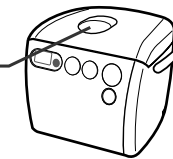
使用中や使用直後は、高温部に触れない。また外ぶたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには手がなべなどに当たらないように注意する

やけどの原因になります。

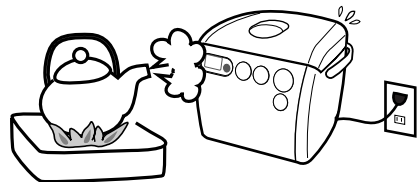
接触禁止

本体を持ち運ぶときは、外ぶた開閉つまみに触れない

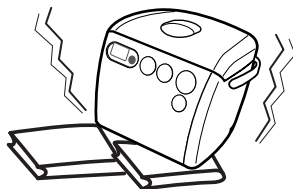
外ぶたが開いて、けがややけどをすることがあります。

禁 止

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない

感電・漏電や変形の原因になります。

禁 止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。

禁 止

専用なべ以外は使用しない

なべが過熱したり、異常動作の原因になります。

禁 止

壁や家具の近くで使わない
キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

⚠ 注意

必ず実施

お手入れは冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お願い

■本体（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない

本体や外ぶたの変形、変色の原因になります。

■本体庫内やなべに異物（ご飯粒や米粒など）がついたまま使用しない

うまく炊けない原因になります。

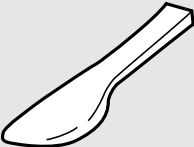
■なべに、キズのつくような器具を入れない

なべにキズがついたり、うまく炊けない原因になります。

■蒸しものなど炊飯・保温以外の用途に使用しない

蒸気口などが詰まる原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない

蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

保護者の方へのお願い

この製品は、絵柄が可愛らしく小さなお子様が好んでさわる恐れがあります。
なべや蒸気口は、熱くなっており、小さなお子様には特に危険ですので、以下のことに十分注意してお使いください。
（感電・やけど・けがの恐れがあります。）

◆小さなお子様や幼児の手の届くところで使わないでください。
◆小さなお子様に使わせないでください。
◆小さなお子様や幼児が電源コードや差込みプラグをさわったりなめたりしないよう十分ご注意ください。

各部のなまえ

外ぶたの開け方

「外ぶた開閉つまみ」の前方を押し、そのまま引き上げる

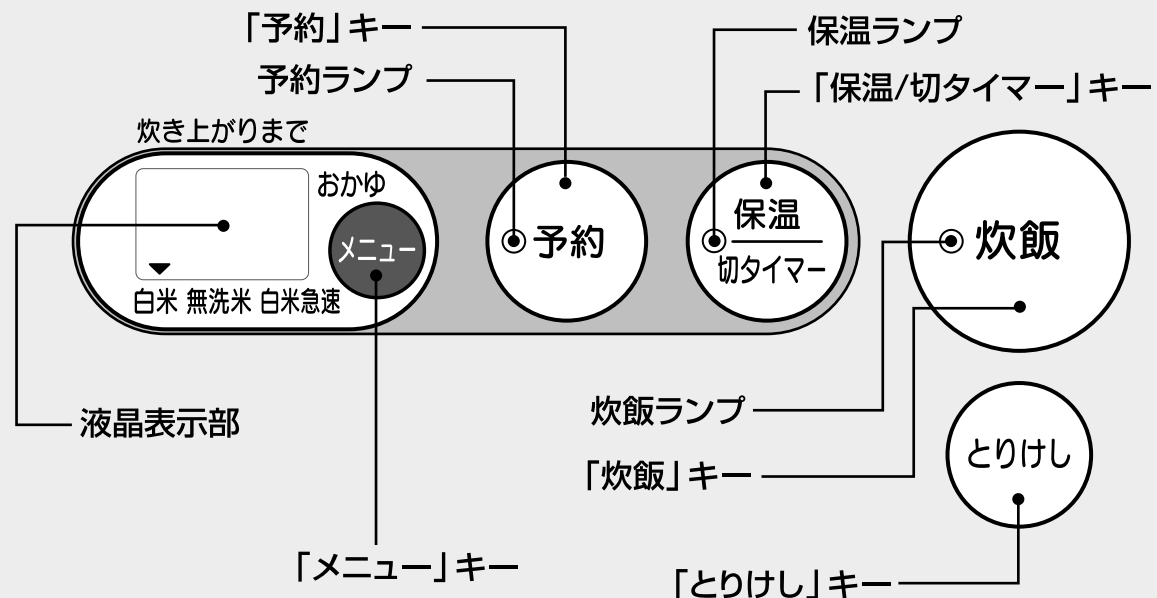
電源コードの出し方

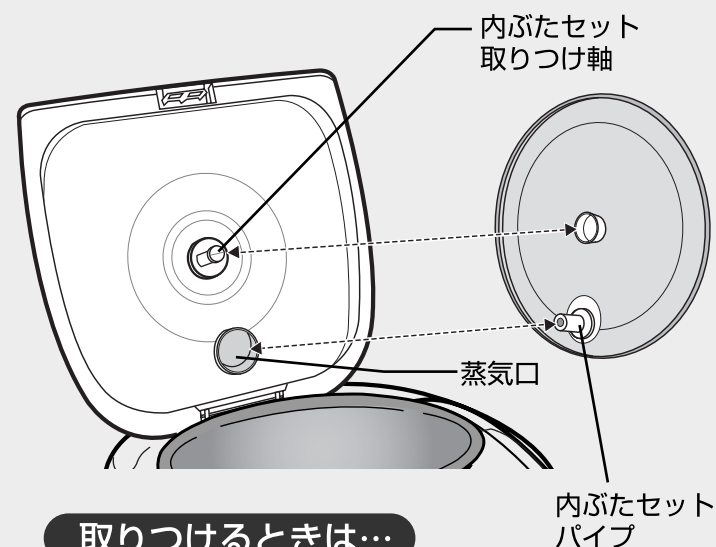
差込みプラグを持って引っ張る
※赤色マーク以上は引き出さない

しまうときは…

差込みプラグを持って2～3cm引いて戻すと、コードが巻き込まれます。

操作部

- キーは確実に押してください。
- 「炊飯」キー、「とりけし」キー中央の（●、▬）は、目の不自由な方に配慮したものです。

内ぶたセットのはずし方

内ぶたセットを引っ張るとはずれます。

取りつけるときは…

内ぶたセットパイプを蒸気口に合わせて確実にはめ込んでください。

つゆ受けのはずし方

つゆ受けを引っ張るとはずれます。

取りつけるときは…

奥までしっかりとはめ込んでください。

ご飯の炊き方

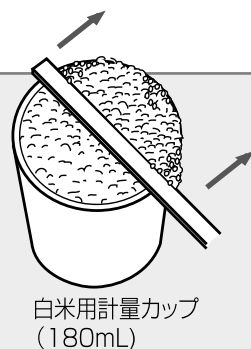
この製品は、炊飯またはご飯の保温にお使いいただくものです。
炊飯・ご飯の保温以外には使用しないでください。

準 備

1 米を正しく計量する

白米用計量カップですりきり1杯を計量します。

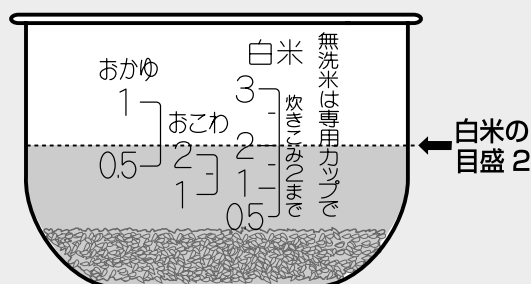
◆計量米びつで計量された場合は、扱い方によって若干の差が出ることがあります。

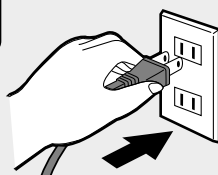
無洗米を炊くときは
☞ P.11ご飯メモ「無洗米を炊くときは…」参照

白米用計量カップ
（180mL）

2 米を洗って水加減する

なべで洗米できます。

白米2カップを炊く場合

白米の水位「目盛2」まで水を入れる

◆水は水平な所になべを置いて正確に目盛を合わせてください。また米は水平にならしてください。
◆湯を使って洗米したり炊飯したりしないでください。

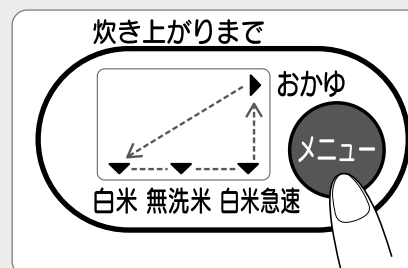
3 なべを本体に入れて差込みプラグを差し込む

炊 飯

4 メニュー キーでメニューを選ぶ

白米・無洗米・白米急速・おかゆの4つのメニューが選べます。

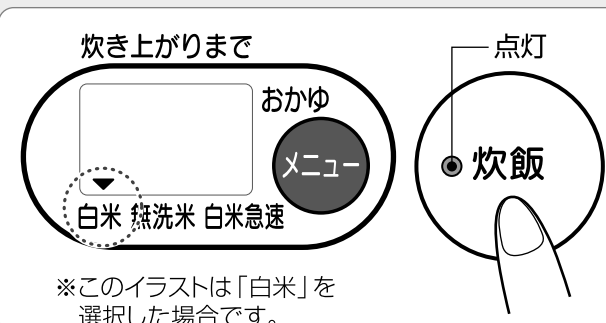
キーを押すごとに「▼」の位置が変わります。

◆白米急速は「普通精白米」を早く炊き上げたいときに使用します。少しかために炊き上がることがあります。
◆白米・無洗米の場合、一度選んで炊飯すると、次に選び直して炊飯するまで記憶されます。
一度差込みプラグを抜くと、白米に戻ります。

5

キーを押す

水加減の後すぐに炊飯できます。ひたす必要がありません。

炊飯ランプが点灯し炊飯開始のメロディーが鳴ります。
●保温ランプが消えているか確認して「炊飯」キーを押してください。
●ご使用前につゆ受けの水をすててください。つゆ受けにたまった水をそのままにしておくと、あふれたり、いやなにおいの原因になります。

炊飯ランプが点灯

※このイラストは「白米」を選択した場合です。

◆炊飯中の残り時間（分）表示

むらしに移ると残り時間（分）を表示します。
表示する残り時間はメニューにより異なります。

●炊飯中は外ぶたを開けない（炊き上がりが悪くなります。）
●空だきはしない（故障の原因になります。）

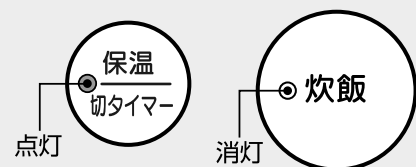
◆ひたしてから炊く場合は少しやわらかめに炊き上がることがあります。
◆連続で炊飯されるときは、本体・外ぶた・内ぶたセットを人肌程度に冷まして炊飯してください。
（熱いとうまく炊けない原因になります。）

ご飯の炊き方 つづき

保温

炊き上がりのメロディーが鳴り、保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移り、保温ランプが点灯します。

炊飯ランプが消灯、保温ランプ点灯

◆保温状態になると表示部に保温経過時間が表示されます。
炊き上がりから1時間きざみで表示します。

保温開始～1時間まで
保温経過5時間の場合
ご飯をよくほぐす

◆ご飯をほぐさずそのままにしておくと、ふっくらしたおいしいご飯になりません。

◆炊飯条件により炊き上がったご飯の底面には、うすいキツネ色の焦げがつくことがあります。

◆少量のご飯の保温は、なべの中央に盛るようにすると、乾燥をおさえることができます。

◆炊飯直後や保温中は、室温や外ぶたをあけるタイミングなどにより、つゆがたまることがありますので、ふき取ってください。

■炊き上がりまでの時間の目やす

メニュー		米の量(カップ)	時間
白米		0.5～3	45～52分
	炊きこみ	1～2	55～57分
	おこわ	1～2	46～47分
無洗米		0.5～3	46～58分
	炊きこみ	1～2	58～63分
	おこわ	1～2	46～49分
白米急速		0.5～3	32～44分
おかゆ		0.5～1	56～59分

◆移動で差込みプラグを抜いたときは、すぐに差し込み、保温状態にしてください。
(時間が経過すると温度が下がり、いやなにおいやべたつきの原因になります。)

◆保温中になべを取り出しても保温は解除されませんので、必ず「とりけし」キーを押し、解除してください。

◆使用後に差込みプラグを差したままにしておくと、パネル部が、あたたかくなることがありますが、異常ではありません。

◆なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。
保温機能を使わずになべの中でご飯を保存するといやなにおいの原因になります。

使用後は… (とりけし) キーを押し、差込みプラグを抜く

*** ご飯メモ ***

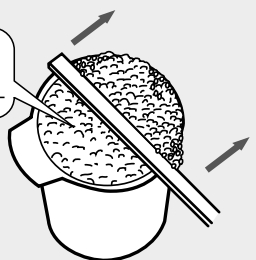
無洗米を炊くときは…

◆必ず付属の**無洗米専用計量カップ**で正しく計量してください。

◆水は、白米の水位目盛に合わせてください。

◆無洗米と水を入れた後、ひと粒ひと粒が水になじむように2～3回優しくかき混ぜてください。白くにごるときは、1～2度水を入れかえてすすぐことをおすすめします。
- このとき白くなるのは米のデンプン質でぬかではありません。
- にごりが強い場合は、焦げの原因になります。焦げが気になる場合は、さらに1～2度水を入れかえてすすいでください。

◆かき混ぜずに水加減をすると炊き上がりがかたくなったり焦げがきつくなることがあります。
特に調味料を加えて炊く場合は、なべの底からよくかき混ぜてください。

◆必ず**「無洗米」メニュー**を選んでください。

おいしいご飯を炊くには…

★洗米のコツ(無洗米は不要)

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐにすてます。この後、4～5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

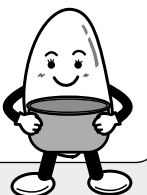
★アルカリイオン水について

アルカリ度の強い水で炊飯すると、ご飯が黄変したり、べたついたりすることがあります。

★水加減

米の種類	水加減の目やす
軟質米・胚芽米	ほぼ目盛どおり
新米	目盛より少なめ
古米・硬質米 麦混ぜご飯・標準価格米	目盛より少し多め

◆米の種類を確かめて水加減してください。

◆水の量が米に対して正しい水量かを確認してください。

こんな保温はやめて!

いやなにおいやパサつきの原因になります。

・白米以外のもの(赤飯、混ぜご飯、コロッケ、グラタン、みそ汁など)　・12時間以上保温する
・冷めたご飯を保温する　・ご飯のつぎたし　・しゃもじを入れたままで保温する

タイマー予約炊飯

タイマーをセットすると自動的に炊飯がはじまり、希望の時間にご飯が炊き上がります。

○予約 キーで炊き上がりまでの時間を設定する

時間表示と炊飯ランプが点滅

キーを押すごとに設定時間が切りかわります。
1時間きざみで1～23時間まで設定できます。
押し続けると早送りができます。

◆設定している間は、時間表示が点滅しています。

◆炊きこみ、おこわはタイマー予約炊飯をしないでください。
具が腐敗したり、調味料が沈澱してうまく炊けないことがあります。

◆タイマー予約炊飯のおすすめ時間は13時間までです。

◆タイマー予約炊飯で炊くと少しやわらかめに炊き上がります。

メニュー キーでメニューを選ぶ

●「白米急速」のタイマー予約炊飯はできません。

○炊飯 キーを押す

炊飯ランプが消灯、予約ランプが点灯、
メロディーが鳴る
時間表示が点灯に変わると予約完了

タイマーが自動的にスタートし、
設定時間後にご飯が炊き上がります。

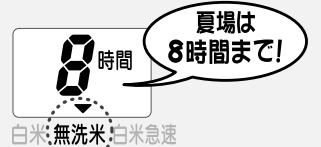
例 白米が6時間後に炊き上がるようにセットする場合

●「炊飯」キーを押さないと、タイマーはスタートしません。

無洗米のタイマー予約炊飯について

なべに無洗米と水を入れると、米のデンプン質が溶けて白くにごることがあります。にごったまま炊飯するとデンプン質が沈澱し、強い焦げの原因になります。焦げが気になる場合は、1～2度水を換えてすすぎ、このにごりを取ってからタイマーをセットしてください。

★夏場は水温が高くなります。

水温が25℃以上になると、ひたした無洗米の腐敗が早くなりますので、米をよく洗い、予約時間を8時間までにしてください。

タイマー予約を取り消したいときは とりけし キーを押す

保温切タイマー

長時間保温したくないときや切り忘れ防止などにお使いください。

保温中に ○保温切タイマー キーを押し、保温が切れるまでの時間を設定する

キーを押すごとに設定時間が切りかわります。
1時間きざみで1～12時間後まで設定できます。
押し続けると早送りができます。

1時間後切 2時間後切 3時間後切 …… 12時間後切

◆設定している間は、時間表示が点滅しています。

時間表示が点灯に変わると保温切タイマーがスタート

表示部に保温が切れるまでの時間を表示

設定時間後に保温が切れます。

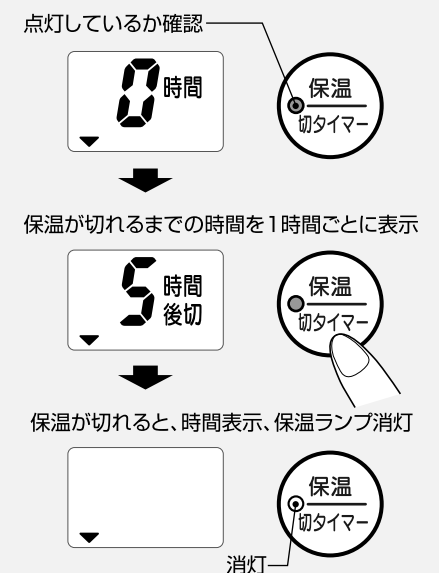
時間表示、保温ランプが消灯

◆保温切タイマーを解除したいときは、「とりけし」キーを押してください。
◆保温が切れた後、長時間ご飯を入れたままにしないでください。いやなにおいの原因になります。

例 5時間後に保温が切れるようにセットした場合

保温が切れるまでの時間を1時間ごとに表示

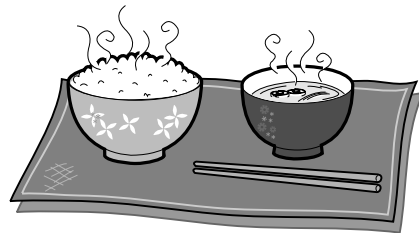
保温が切れると、時間表示、保温ランプ消灯

消灯

上手な炊き方

無洗米をお使いになる場合は

→　P.11「無洗米を炊くときは…」、P.13「無洗米のタイマー予約炊飯について」参照。

水位目盛は、普通精白米の場合と同じです。

●米の計量は、付属の計量カップを用い、すりきりで計る
　普通精白米→「白米用」の計量カップで
　無洗米→「無洗米専用」の計量カップで

炊きこみご飯

米	2カップ以下で炊飯してください。2カップを越えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。無洗米をお使いの場合には「無洗米」を選びます。
具	具の量は、米の質量の30～50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります。（米1カップは約150g）具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。

調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減した後なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。

麦混ぜご飯

水加減	「白米」の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。無洗米をお使いの場合には「無洗米」を選びます。

◇押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。多いと炊けない場合があります。

（例）1カップ炊飯の場合
米0.8カップ/押し麦0.2カップ

胚芽精米

水加減	「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。

◇洗米は胚芽が取れないよう優しく、手早く洗います。（胚芽はとれやすいため）

おこわ

米	洗ってざるにあげ、30分以上水切りし使用します。
水加減	「おこわ」の水位目盛に合わせます。 **●もち米のみの場合** 「おこわ」の水位目盛どおり **●もち米とうるち米を混ぜた場合** 「おこわ」の水位目盛より少し多め
メニュー	「白米」を選びます。無洗米をお使いの場合には「無洗米」を選びます。
具	水加減したあと、米の上に具をのせます。

赤飯を炊く場合は…

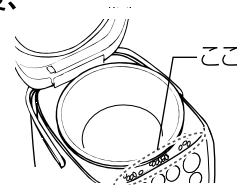
あずきはゆでて、あずきと煮汁に分け、常温に冷ましたものをお使いください。
煮汁は、水加減の際に水の代わりに加えてください。

おかゆ

米	玄米、分づき米では炊けません。
水加減	「おかゆ」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「おかゆ」を選びます。無洗米をお使いの場合でも「おかゆ」を選びます。
具	具の量は米の質量の30～50%が適量です。具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。煮えにくい具はやや少なめにしてください。また青菜類はあらかじめ茹でるなどし、必ずおかゆが炊き上がってから加えてください。

お手入れ

必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。

部位	お手入れ方法
なべ・しゃもじ・内ぶたセット・つゆ受け	**湯、または水にひたし、スポンジで洗う** ●なべの上部を水につけたままにしないでください。なべの腐食の原因になります。
電源コード・差込みプラグ・操作部	**乾いた柔らかい布でふく**
外ぶたの表側 本体の外側	**せっけん液を柔らかい布に含ませた後、固くしぼりふき取る** ●操作部となべの間に生米などが入った場合は、必ず取り除いてください。外ぶたが開かなくなることがあります。
外ぶたの裏側 本体の内側（庫内）	**水けをよくしぼった布で、ふき取る** ●とくに内ぶたセットについたおねばやご飯粒は、**必ず外ぶたを持ってきれいにふき取ってください。**
加熱板 センターセンサー 	**表面の汚れは、ぬるま湯を含ませたふきんを固くしぼり、ふき取る** ●加熱板にご飯粒などがこびりついた場合は、市販の320番程度のサンドペーパーに水をつけ軽くみがいてください。 ●挟まっている生米や異物は、竹ベラやはしなどで取り除いてください。
フロントパネル	**本体からはずし、水で流し洗いする**

お手入れ つづき

フロントパネルのはずし方

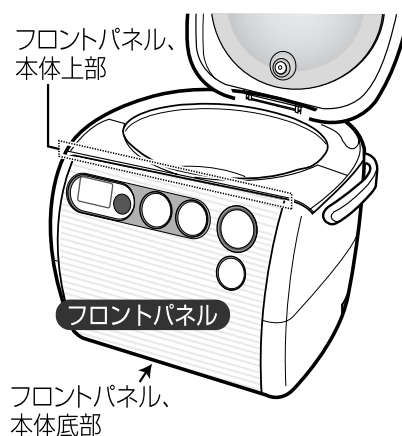
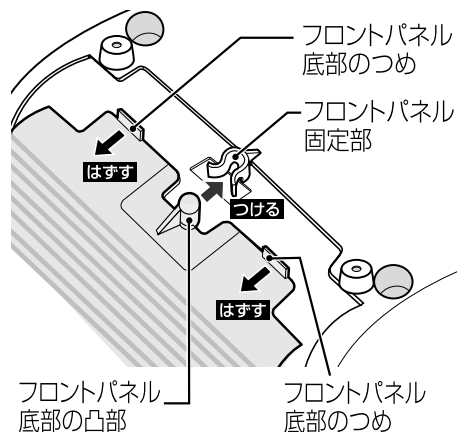
外ぶたを開け、フロントパネル底部のつめに指をかけ前方向に引く（図B参照）

●外ぶたを閉めたままで、フロントパネルをはずさないでください。（破損の原因）

フロントパネルのつけ方

①フロントパネル上部を本体上部にはめ込む（図A参照）

②本体底部のフロントパネル固定部にフロントパネル底部の凸部をはめ込む（図B参照）

ご注意

◆シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・漂白剤などは、お手入れに使用しないでください。

◆外ぶたの表側・本体の外側に化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり、長時間触れさせたりしないようにしてください。

■フッ素加工のなべ・内ぶたセットについて

お手入れのしやすさのため、フッ素加工を施しています。なべを長持ちさせるために、次のことをお守りください。

食器洗いに使わないで！ / 酢は使わないで！ / 調味料を使ったら、お手入れは早めに！ / たわし・みがき粉などは使わないで！

◆色むらができたり、はがれることがありますが、性能や衛生上の支障や、人体への影響（害）はありません。

◆フッ素皮膜のはがれが気になるときや、なべが変形したときは購入できます。

交換部品

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。

●交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
内ぶたセット	C47
なべ	B286
しゃもじ	SHAKN
つゆ受け	61-8325
白米用計量カップ	61-5784
無洗米専用計量カップ	61-7824

仕様

型名		NS-NZ05MA
炊飯容量	白米・白米急速（カップ）	0.09〜0.54L（0.5〜3）
	炊きこみ・おこわ（カップ）	0.18〜0.36L（1〜2）
	無洗米（カップ）	0.09〜0.51L（0.5〜3）
	無洗米/炊きこみ・おこわ（カップ）	0.17〜0.34L（1〜2）
	おかゆ（カップ）	0.09〜0.18L（0.5〜1）
定格		交流100V 280W 50/60Hz
炊飯方式		直接加熱方式
電源コード		長さ1.0m（コードリールつき）
外形寸法（約cm）		幅22×奥行25.5×高さ19.5
質量		約★kg
最大炊飯容量		0.54L
区分名		E
蒸発水量		★g
年間消費電力量		★kwh/年
一回当たりの炊飯時消費電力量		★wh
一時間当たりの保温時消費電力量		★wh
一時間当たりのタイマー予約時消費電力量		★wh
一時間当たりの待機時消費電力量		★wh

●特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。

●日本国内交流100V専用（定格100V以外の電源では使用できません。）

故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせまえに、一度お調べください。

こんなとき／お調べいただくこと	ご飯が かたすぎる	ご飯が やわらかすぎる	ご飯が 生煮えになる（しんが残る）	ご飯が ひどく焦げる	炊飯中、ふきこぼれる	保温中ご飯が ◆におう ◆変色する ◆パサパサになる ◆ひどく露がつく
米・水の量をまちがった	●	●	●	●	●	
ご飯をよくほぐしていない	●	●				●
なべが変形している	●	●	●	●	●	●
加熱板・センターセンサー・なべの外側に異物がついている	●	●	●	●	●	●
洗米を十分にしなかった				●	●	●
外ぶたがきっちり閉まっていない	●		●		●	●
12時間以上または少量のご飯の保温をした						●
しゃもじを入れたまま保温した						●
途中で電源が切れたり、「とりけし」キーを押してしまった			●			●
なべ・内ぶたセット・外ぶたのお手入れが不十分	●	●	●	●	●	●
なべ・内ぶたセットの縁に異物がついている	●	●	●	●	●	●
内ぶたセットを取りつけていない	●		●		●	●

炊飯できない（キー操作できない）

- 差込みプラグがはずれていませんか？
- 保温ランプが点灯していませんか？
  →「とりけし」キーを押してください。

停電が起こったら…

停電が復帰したときの取り扱い	
炊飯中	「炊飯」キーを押してください。 ただし、停電が長引いて再び炊飯した場合、炊き上がりが悪くなることがあります。
タイマー作動中	続けてタイマーを使う場合は、改めて炊き上げたい時間にタイマーをセットしてください。
保温中	ご飯がまだ温かいときは、「保温/切タイマー」キーを押してください。 保温状態になります。（保温ランプが点灯）
保温中	ご飯が冷えきってしまっているときは再び保温にすると、いやなにおいやパサつきの原因になります。

◆瞬間的な停電は、停電前の状態に戻ります。

こんな表示をしたとき

症状	原因	処置
「炊飯」キーを押したときにブザーが鳴り表示部にHの表示が出た場合	庫内高温	「とりけし」キーを押し、外ぶたを開け約15分間冷ましてください。（やけどにご注意ください。）
表示部に「E」を点灯表示し、キー操作ができない	故障	故障ですのでお買い上げの販売店か弊社お客様ご相談窓口までご連絡ください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※ の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-fresco.com/

お客様ご相談センター

0570-011874
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）

- 携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。